

2021年2月23～25日に日本の主催によりオンラインで開催された台風委員会第53回総会において、2020年キンタナール賞を国立研究開発法人土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター（ICHARM）、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）、一般社団法人国際建設技術協会（IDI）が共同で受賞しました。

1. 背景・目的

- ✓ キンタナール賞は、台風委員会事務局長でフィリピン大気地球物理天文局（PAGASA）局長、WMOの議長も務めていたローマン・L・キンタナール博士による台風関連災害に対する取り組みを讃えて2006年に制定され、台風委員会の使命及びビジョンの遂行に顕著な功績のあった組織に授与されます。

2. 受賞取組

- ✓ 台風委員会による洪水ハザードマッピングプロジェクト、JAXAにより開発・提供される衛星プロダクトの活用など、台風委員会地域での洪水予報・管理能力向上に多大に貢献してきたことが高く評価されました。

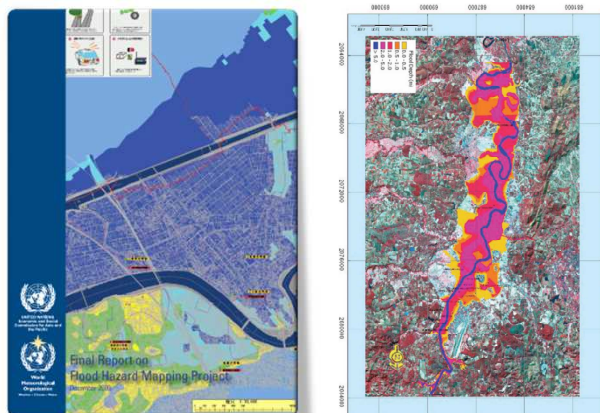
3. 表彰セレモニー

- ✓ 対面式で総会が開催される時に行われます。

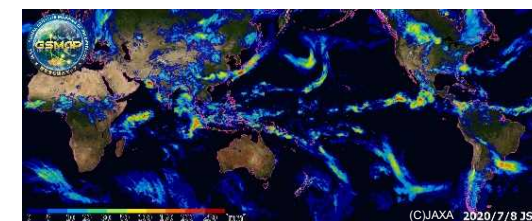
受賞スピーチを行う
ICHARM小池センター長



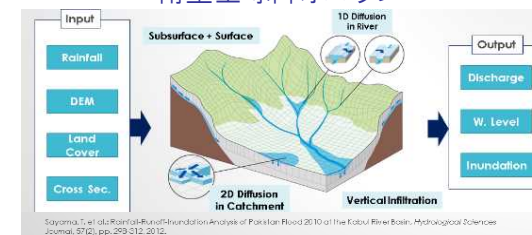
洪水ハザードマッピング
プロジェクト(2009年最終報告)



衛星プロダクトの活用例



衛星全球降水マップ



降雨流出氾濫モデル(RRIモデル)